

競技注意事項

1 競技規則について

本大会は、2019年度日本陸上競技連盟競技規則及び本大会規定により実施する。

2 練習について

- (1) 練習は、サブトラック（競技場南の手柄山中央公園）で行う。ただし、フィールド競技の練習は禁止する。フィールド競技の練習は、招集完了後、競技役員の指示により競技場内で行う。
- (2) サブトラックの使用上の注意は下記の通りとする。
 - ア) レーンが少ないので、サブトラックでのジョグはしない。
 - イ) レーンは左回りのみで、逆走はしない。
 - ウ) ハードルの練習は西側（直線6レーン）の外側2レーンで行う。
 - エ) サブトラックへの移動は横断歩道を渡り、十分気を付ける。

3 招集について

- (1) 招集所は第1ゲート入口付近に設ける。
- (2) 各種目の招集開始時刻・完了時刻は、プログラム記載の競技日程欄を参照すること。
- (3) 招集の手順について
 - ア) 競技者は招集開始時刻に招集所で競技者係の点呼を受ける。その際ナンバーカードとスパイクの点検を受ける。このときに点呼に応じない者、招集完了時刻に遅れた競技者は、棄権とみなし処理する。
 - イ) 点呼の代理人は認めない。ただし、2種目以上にわたって同時に出場する競技者は、あらかじめ本人が2種目同時出場届（競技者係が用意しているもの）を競技者係に提出し、事前にすべての種目の競技の招集を受けなければならない。
 - ウ) トラック競技に出場する選手は競技者係で腰ナンバーカードをうけとり、右腰に貼付し、競技に出場すること。競技終了後、フィニッシュ地点のナンバーカード係に返却すること。
 - エ) 当該種目を欠場する者は、あらかじめ欠場届を競技者係に提出する。（招集所・庶務係備え付け）

4 競技について

- (1) レーン、試技順はプログラム記載番号順とする。
- (2) 不正スタートについては、中学生以上は1回で失格とする。小学生のスタートは2回制で実施する。
- (3) スタートにおける不適切行為に関しては§162-5を適用せず、注意を与えるにとどめる。同レースにおいて、イエローカード2枚で失格とする。ただし、それ以後のすべての種目からは除外しない。
- (4) トラック競技は、800m以上の長距離種目を除き、タイムレースにより決勝進出者を決定する。800m以上の長距離種目はすべてタイムレース決勝とする。
- (5) 小学男女100m・小学男女リレーは決勝のみスターティングブロックを使用してもよい。
- (6) 小学女子800mのスタートはオープンスタートで行う。中学男子3000m・一般高校男子5000mのスタートはグループスタートで行う。
- (7) 一般高校男子5000mにおいては、競技運営上20分でレースを打ち切る場合がある。
- (8) リレーのオーダー用紙は、プログラムに綴じてあるものを利用し、本部記録室へ提出する。オーダー用紙提出時間は、表の通りとする。

	予選	決勝
小学男女	8:50~9:50	14:10~15:10
中学男女	8:30~9:30	14:20~15:20
一高男女	9:10~10:10	14:30~15:30

(9) 走高跳のバーの上げ方は下記のとおりとする。

中学男子	1.35(練)	1.40-1.45-1.50-1.55-1.60……………以降は一般高校男子と同じ
一高男子	1.55(練)	1.60-1.65-1.70-1.75-1.80……………以降3cm単位であげる
中学女子	1.20(練)	1.25-1.30-1.35……………以降は一般高校女子と同じ
一高女子	1.25(練)	1.30-1.35-1.40-1.45-1.50……………以降3cm単位であげる

(10) 走幅跳・砲丸投・円盤投・やり投げは、下記の記録以下は計測しないが、参加人数の関係や気象条件等で変更することもある。

	小男	小女	中男	中女	一高男	一高女
走幅跳	3m50	3m00	4m80	4m00	5m50	4m30
砲丸投			7m00	7m00	9m00	7m00
円盤投			20m00	15m00	25m00	20m00
やり投					35m00	20m00

5 競技用具について

- (1) 競技用具は、やりを除いてすべて競技場備え付けのものを使用する。
- (2) やりは自己のものを使用する場合は検査をうけ、検査後は主催者で預かり出場者全員で共用できるものとする。(検査は、召集開始1時間前にロビーで行う)

6 その他

- (1) スパイクシューズのピンの長さは9mm以内とする。走高跳・やり投げについては12mm以内とする。
- (2) 競技開始後は、競技役員・補助員・選手以外は許可なく競技場内に入ることを禁止する。
- (3) 競技中に発生した傷害については、応急処置は行なうが主催者はその責任を負わない。
- (4) 盗難防止には、各個人又は各チームで十分注意すること。万一盗難があつて場合その責任を負わない。
- (5) 登録選手以外の者は、必ず本部へ別ナンバーカードを受け取りに来ること。安全ピンは各自で準備する。
- (6) ゴミは、必ず各自で持ち帰ること。
- (7) 団体総合で3位以内に入賞した団体は競技終了後、閉会式に必ず出席すること。

7 事務連絡

- (1) 個人、各団体で必ず受付をすること。受付は、メインスタンド下1F玄関ロビーに設置する。
- (2) 競技場には駐車場がありません。駐車については、手柄山付近の有料駐車場を使用すること。(普通車 1日200円)
- (3) 競技場の開門時刻は、7:20です。交通妨害や事故防止のために、早朝より玄関前に並ばないように注意してください。